

兵庫県淡路島

タネノチカラ presents

教育旅行向け体感型SDGs研修

ご提案資料

兵庫県淡路島西海岸

株式会社パソナグループ

事業開発部観光営業プロジェクトグループ



About program-概要

農や自然を通じて 多様性豊かな社会の 在り方を問う

体感型SDGs研修では、生徒に様々な問いを投げかけます。

「SDGsの意味や目的、背景は？実践できているだろうか？」

「SDGsを通じて実現したい社会とはどんな社会だろう？」

「持続可能性とは一体いつまで持続することだろう？」

明確な答えが無いからこそ、生徒一人一人が**世界規模の社会**

課題を自分事として捉えて考えるきっかけを提供しています。



Concept-コンセプト

アタリマエを問い直し「考動力」を養う

生徒自身が、地球温暖化等の地球規模の社会課題に対して、
「本当の原因は何だろう？」「持続可能な未来社会の実現に
向けて、今どうしたらよいだろう？」という問いを持ち、**自分
なりの解決方法を模索する究極の探究学習**です。

今まで目を向けてこなかったアタリマエに対して、農や自然
における**多様性**や**循環**、**共創**をメタファーに学ぶことで、ア
タリマエではないことを知ることの大切さや目を向けること
の重要性を“体感”することができます。



Mission-生徒のミッション

アタリマエを問い直す

アタリマエに目を向けて、物事の過程を知ること、
両義的思考を身に着け、自分なりの正解を軸に考え行動することができる。

アタリマエを問い直す 両義的思考で物事を捉え直す
過程を知る 過程を知ることの重要性を理解する
自分事として捉える あなたが変われば世界は変わることを実感する

以上の思考法を身に着けることで「人生が豊かに思うことができる」と考えます

Overview-概要

体感型SDGs研修

SDGsの根底にある考え方である**共創・循環・多様性**を多面的に理解し“体感”することで **SDGs を自分事**にし、実践に繋げるきっかけを提供できる**屋外型研修**プログラムです。

研修の中では、農の体感ワークや振り返りのアウトプットの時間を用意しており、“**考動力**”を養います。

セミナー

約45分程度の座学セミナーで、講師からSDGsに関する課題のお話を聞きます。



フィールドツアー

フィールドのポイントを講師・スタッフとともに回りながら、多様性や循環、共創を肌で感じます。



体感ワーク

チームワークを意識しながら、自然や農に関連した体験で、五感を通じて学びを深めます。



プラン	所要時間	対象	内容	料金	対象人数
半日プラン	3時間	小学生～高校生	①セミナー ②フィールドツアー ③体験ワーク	3,500円	40人～180人 ※181名以上はご相談ください
1dayプラン	5時間	小学生～高校生	①セミナー ②フィールドツアー ③体験ワーク ④グループワーク ⑤振り返り	6,000円	40人～180人 ※181名以上はご相談ください

Introduction-紹介

タネノチカラについて

タネノチカラは、**持続可能な社会や循環型社会の実現**に寄与することを目指しています。

物事の本質に意識を向けて、実践と実感を積み重ね、自分自身の知恵として身に着けていくことで、社会課題や環境問題を机上の知識としてだけでなく、**ジブンゴト**として捉えることができます。

”アタリマエ”を問い直し、いつもとは違う視点や体験によって、**新しい気づきや問いのきっかけを提供**することを事業の目的としています。



Introduction-紹介

講師について

金子 大輔

発起人代表

1989年生まれ、神奈川県藤沢市出身。

早稲田大学教育学部卒。2014年 (株)パソナに人材紹介コンサルタントとして新卒入社。都市型の「アタリマエ」を再定義し、「持続可能」で「安心して子どもを育める社会」を創りたいと思い、それらの基盤である「食と健康」をテーマにした事業を立ち上げる。

セミナー実績は累計8,000名以上、研修プログラムは年間6,000名の方に受講いただくなど好評をいただいています。

講演の様子は[TED TALK](#)でご覧いただけます。



Program-流れ

セミナーパート



地球温暖化

地球温暖化の現状を政府が発表する客観的事実を基に分かりやすく実感をもってお伝えします。



土の問題

土は何で出来ているのでしょうか？
私たちの衣食住を支える土が急激に減っている事実を学びます。



食料自給率の問題

日本の**本当の食料自給率**は、0.2%に過ぎないという衝撃の事実からスタート。
難しい課題を簡潔に伝えます。

Program-流れ

フィールドツアーパート



コンポスト

地球温暖化の対策の一つとして、ごみなどの廃棄物を土にかえる仕組みを、実際に土に触れながら学びます。



レイズドベッド

セミナーパートで紹介した土が減るということを実際に目で見て感じていただきます。



鶏の飼育

セミナーパートで紹介した食料に関して、食用としての鶏の飼育における実情を鶏と触れ合いながら学びます。

Program-流れ

農の体感ワークパート



火起こし体験

何もないところから、生きるうえで欠かせない**火を作る体験**。上達した生徒が他の生徒に教える場面も。



伐採・開墾

カマを片手に竹藪などを伐採して開墾する体験。**耕作放棄地**の社会課題解決の一翼を担う経験です。



鶏の触れ合い

自然環境で育つ鶏に触れることは、いのちに触れること。また、自然の中から鶏のエサを探す経験も。

Program-流れ

グループワーク・振り返りパート



バイオネスト作り

バイオネストをチームで協力して作成。
チームで結果を出すことの重要性を体験を通じて学びます。チームビルディングの要素も。



全体発表

最後に研修を通じて得たことを共有します。様々なアイデアを認め合うことこそが多様な社会の実現の一步です。

参加した生徒・先生の声

東京都私立高等学校 2年生



自分の思い込みや当たり前を根本から覆されるような、とても興味深いお話を聞くことが出来てとても勉強になりましたし、純粹にとても楽しみながら研修を受けさせて頂いていました。事前学習の際にリモートでお話を聞いた時とても衝撃を受けたのですが、いざ淡路島で畑や生き物を目の前にしてお話を聞くと、リモートの何倍も感じるものがあり、**自分達の責任や義務を改めて考え直すとてもいいきっかけ**になりました。危機感を感じていてもどこか他人事だった環境問題も、**ひとりひとりの小さな工夫や心意義で世界はどうとでも変わりうるんだと前向きな気持ちを持つことができ、自分もまずは目の前にあるものをひとつずつ着実に変えていきたい**と思いました。

大阪私立高等学校 2年生



私はこの研修のなかで「農業は決して自然によいものではない」という言葉が印象に残っています。一見農業は私たち人間の生活のなかで1番環境に良い営みのように思えます。しかし、土に肥料を混ぜること、農薬をまくことや枯れた植物や雑草を抜いてしまうことは人間が行うことで、環境に悪影響だと知りました。土は使う分だけ減っていってしまいうし、虫を排除することで本来の土の栄養素を補えなくなってしまう。今まで何も考えずに枯れた植物は抜くのが良い、雑草も抜かないといけなかったと思って生活してきたので、今回の研修のように**良いと思っていた事が他の面から見ると見え方が変わってくる**ことを心に留めておきたいです。

Reference-参考

研修フィールドについて

体感型SDGs研修は、2つのフィールドでご案内します。

ーまにまにフィールド（最大180名まで）

タネと土について、五感で体感してこの世界を命を捉え直す機会を作りたい。それが、タネと土のまにまに、フィールドの想いです。

アクセス：神戸淡路鳴門自動車道の北淡ICより約10分

MAPは[こちら](#)

ーseedbed（最大100名まで）

約3ヘクタールの耕作放棄地を、パーマカルチャーの視点から持続可能なコミュニティに再生することを目指したフィールドです。

アクセス：神戸淡路鳴門自動車道の淡路ICより約10分

MAPは[こちら](#)

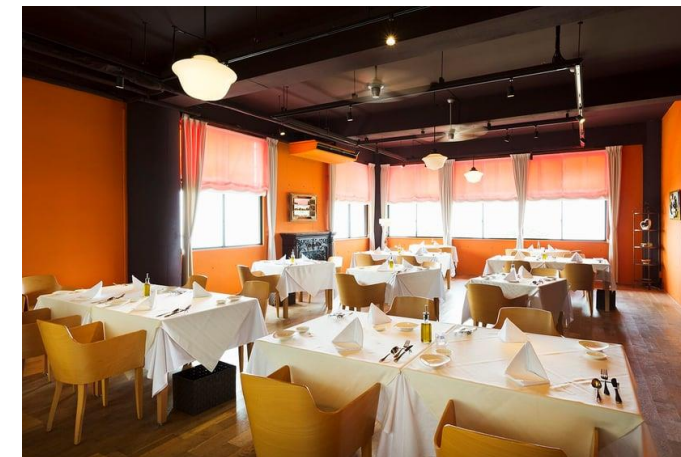
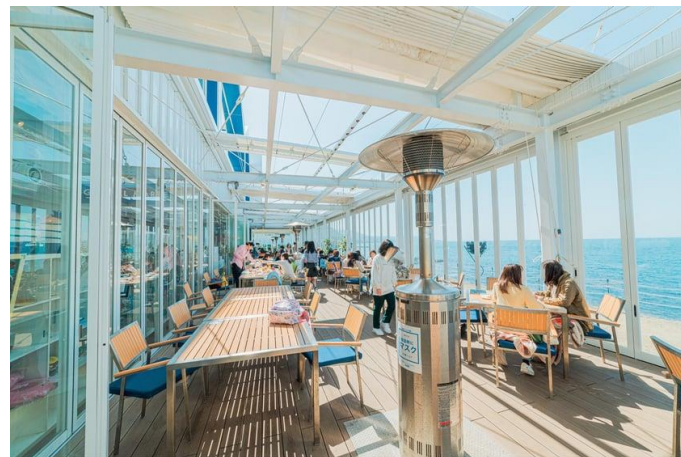


Lunch-昼食

学校におすすめの淡路島西海岸レストラン

淡路島西海岸にはバラエティに富んだグルメスポットが多数点在。リゾートアイランドに相応しいオーシャンビューの開放的なレストランや食の宝庫と呼ばれる淡路島の食材本来の味を活かした地産地消レストランなど非日常の食体験をお楽しみください。
なお、複数レストランに分かれて、最大330名程度のご案内が可能です。

生徒が本当に喜ぶレストラン！和洋様々なメニューをお選びいただけます。
2,000円前後～予算や人数に応じてご提案が可能です。
複数のレストランで提供可能な鶏モモの照り焼きセット（左写真）。
天ぷらや刺身などの和定食メニュー（右写真）。



Q&A-よくあるご質問

ご質問

雨天時でも実施可能ですか。

雨天時の内容をおしえてください。

どのくらい汚れますか。

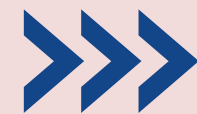
着替える場所がありますか。

服装の注意点はありますか。

研修の内容やレベルに対象の学年制限はありますか。

更に詳しく研修内容を知りたいです。

事前に講師と研修内容について、擦り合わせは可能ですか。



ご回答

雨天時でも“原則”屋外のフィールドで実施します。生徒様に合羽などの雨具をご持参いただき、汚れてもよい靴でお越しくください。

お着替えいただける場所はございません。バス車内でお願いしております。原則汚れても良い服装で、お越しくください。草に体が触れることがあるので、長そでを推奨します。冬は防寒着でお越しくください。

基本的には、小学校高学年（6年生）からご案内しています。高校生など学校の求めるレベルやニーズに合わせて、実施が可能です。ちなみにPTAや先生向けの研修でも利用いただいた実績が多数あります。

事前に学校の先生とオンラインで研修内容のご紹介や当日の研修内容の摺り合わせが可能です。学校で取り組むSDGsの学習をお伺いしたうえで、最適な内容やテーマを検討させていただきます。

お問い合わせ

株式会社パソナグループ

事業開発部 観光営業プロジェクトグループ

TEL：050-3684-4874

Mail：awaji_a.sales@pasonagroup.co.jp

ウェブサイト：“淡路島観光・法人向けサイト”で検索！

※本資料の情報は人数、場所、日程等により変更となる場合がありますので、まずはお問い合わせ下さい。

